宇部労働基準監督署管内の労働災害発生状況

１　令和２年「業種別・署別・年別労働災害発生状況（令和２年１２月末現在（確定分)」について

死亡　　　　　　　　４件
休業４日以上　２１０件

となっておりますが、実際にはこの件数の中に新型コロナウィルス感染症に係る労働災害が１３件入っており、それらを除くと２０１件が労働災害発生件数となります。そのため、実際には令和元年の労働災害発生件数とほぼ同数となっております。

しかしながら、令和２年には昨年を２件上回る４件の死亡災害が発生し、憂慮すべき状況と考えております。

死亡災害の内訳は、

〇建設業関係での墜落死亡災害が２件
〇農業でトラクターの転落死亡災害が１件
〇化学工場でフォークリフトの転倒死亡災害が１件

です。

また労働災害発生件数には計上されませんが、令和２年に化学工業での火災が４件発生しております。

２　令和３年「業種別・署別・年別労働災害発生状況（令和３年３月末現在」について

令和３年の労働災害発生件数は９５件と激増しておりますが、この件数にも新型コロナウィルス感染症に係る労働災害件数が４９件含まれており、この４９件を除くと４６件となります。

この件数は、前年同時期から比べると35%増加と災害件数は多くなっております。

製造業での災害は減少しています。

建設業での災害は増加しており、昨年は死亡災害の４件中、建設業関係での墜落死亡災害が２件発生し、また、今年に入って、約３ｍの高さから墜落してAEDを使うような死亡災害一歩手前の事案（墜落制止用器具の不着用)、もう一件は墜落制止用器具を引き上げる物に引っかけて持ち上げようとした際に約２．８ｍ墜落する事案（墜落制止用器具の不適切使用）などが発生しており、昨年に続いて墜落災害が頻発している状況であります。

死亡災害の最も多い事故の型は、墜落・転落災害となっております。

皆様も労働災害を発生させないように気を付けて作業に努めていただければ幸いです。